

器具を取り付ける前に

●天井にこのような配線部品がついている場合は、ご家庭でも手軽に器具が取り付けられます。



！

天井に配線部品が付いていない場合は、電気工事店(有資格者)に取り付け工事を依頼する。
* しようと工事は危険です。
また、法律で禁じられています。

必ず守る

電気工事店（有資格者）のかたへ

●角形引掛シーリングボディを取り付ける場合は次の方法で行ってください。

①電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。

適用電線
φ1.6または
φ2.0単線

電線接続穴
電線
ゲージ

解除のしかた
●○ドライバーを電線はずし穴に強く差し込んで、電線をひっぱってください。

○ドライバー
電線はずし穴
電線

②角形引掛シーリングボディに付いているなべ皿木ねじで天井に取り付けてください。

野縁
なべ皿木ねじ(2本)

！
野縁などの補強材のある所に取り付ける。
* 補強材のないところに取り付けると器具の落下によるけがの原因となります。

必ず守る

* なべ皿木ねじは、あらかじめはずしておいてください。

各部の名称

図は取り扱いを説明するために、一部省略抽象化した共通図です。

●下図を参照して、各部品をお確かめください。

●●●

●蛍光灯などを固定しているテープをはがしてください。

●アダプタに付属の角形引掛シーリングボディがついている場合は、アダプタのボタンを押しながら左方向へ回してはずしてください。

！

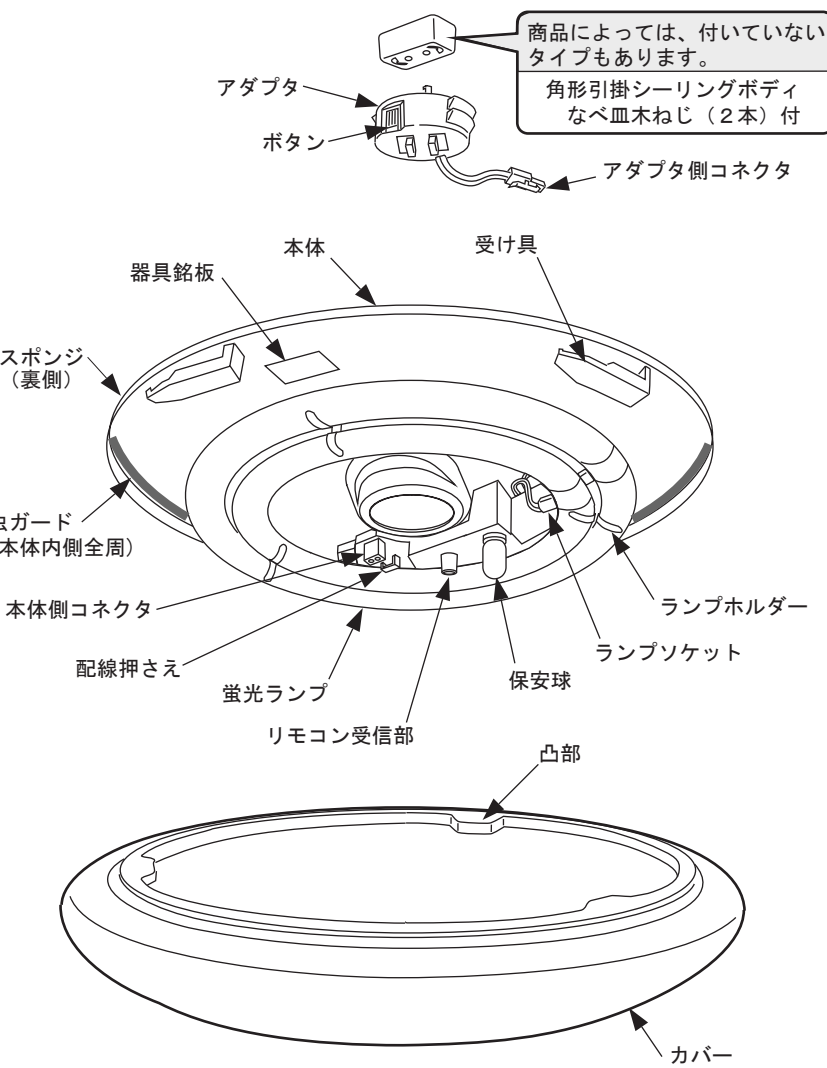
本体裏側のスポンジや虫ガードを剥がさない。
* 本体の回転防止や防虫効果を得るために付いています。

必ず守る

リモコン部品

リモコン
リモコンケース

単3形(1.5V)乾電池(2本)
木ねじ(2本)



本体のはずしかた

- ①電源を切ってください。(壁スイッチをOFFにしてください。)
- ②配線押さえから電線をはずした後、アダプタ側コネクタの爪を、押しながら引き抜いて、コネクタをはずしてください。
- ③アダプタのロックボタンを「ロック解除」の位置にしてください。
- ④両手で本体を支えながら、アダプタのレバー(2ヶ所)を外側に広げて、本体を取りはずしてください。
- ⑤アダプタのボタンを押しながら、左方向に回して、アダプタを取りはずしてください。
- ⑥本体の取り付けかたは3ページ 器具の取り付けかた を参照してください。

禁止

コネクタをむりやり引き抜いたり、電線を引っぱったりしない。
* 電線の破損による感電、故障の原因となります。

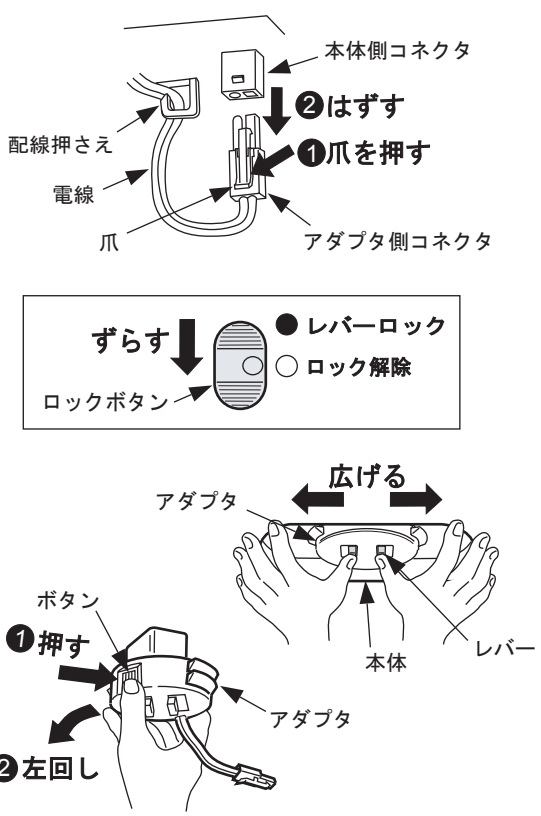
！

本体が落下してくるので確実に本体を支えながら作業する。
* 手を離しますと本体落下によるけがの原因となります。

必ず守る

禁止

アダプタをむりやり回さない。
* 配線部品の破損の原因となります。



保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

■お手入れの際や、蛍光灯などの交換の際は、必ず電源を切る。

* 電源を切らないと感電の原因となります。

！

必ず守る

OFF

■器具のお手入れ

！

●器具が虫やほこりなどで汚れたら、乾いた柔らかい布で軽くはたき落とす。汚れが落ちない場合は、柔らかい布に石けん水を浸してよくしぼったのちふき取り、乾いた柔らかい布で仕上げる。
* 石けんとは天然油脂を原料としたものです。
(商品表示が“石けん”であることを確認してください。)

必ず守る

■みがき粉・ベンジン・合成洗剤・化学ぞうきんでふいたり熱湯や殺虫剤をかけない。

禁止

* 割れ、傷、変色および落下によるけがの原因となります。

みがき粉
ベンジン
合成洗剤
化学ぞうきん
熱湯
殺虫剤

■蛍光灯の交換時期について

●口金付近が全周にわたって黒ずみ明るさが低下しましたら寿命ですので新しい蛍光灯とお取り替えてください。

●なお、調光で点灯した場合、比較的早い時期に黒い斑点が発生することがありますが、所定のランプ照度や寿命性能は満足しますので、そのままご使用ください。

●また、ランプが1本でも寿命になりますと、すべてのランプは正常点灯しません。ランプはすべて同時に交換することをおすすめします。

■蛍光灯取り扱い上のご注意

●蛍光灯の口金は少し動くようになっていますが、無理に回さない。

●ランプホルダーをランプに強く当てない。

禁止

* ランプ破損や不点灯の原因となります。

禁止

* ランプが破損し、けがの原因となります。

仕様

器具	仕様	定格電圧	周波数	消費電力	適合ランプ	保安球
72W形		交流100V	50Hz-60Hz 共用	69W	FCL40/38 FCL32/30	ナツメ球 5W (口金:E12)

●この器具はリモコン機能付器具のため、ランプ消灯時でも約2Wの電力を消費しています。長時間お使いにならないときは、必ず壁スイッチを切り節電に心がけてください。